

回生 ニュース

社会医療法人 峰和会

K a i s e i N e w s

84号

2015.9月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaiseihp.com
編集協力/TCKnagaya

- 1 医療の現場から「総務課」の役割紹介
- 2 あなたの街のお医者さん「はる整形外科クリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院専門外来担当医師一覧表
- 4 交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院附属クリニック専門外来担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」
・ロコモシリーズ ~予防体操(上肢)~
・豚肉入り枝豆と野菜のガーリック粒マスタード炒め
- 6 回生.com
「ドクターズリスト」副院長 岡 宏次
- 7 Information

ほっと smile 他

第7回 脳卒中 市民講座

を主催します

開催日時・場所

11/8 (日) 13:00~
平成27年
亀山市文化会館

今年のメインテーマは「大切な人を脳卒中から守ろう!!!」です。昨年も多数の市民の皆さんにご参加いただきました。脳卒中に関する話題をわかりやすくお話する講座となっています。皆さんお誘い併せの上、お気軽にご参加ください。



入場無料!

脳卒中 市民講座

大切な人を
脳卒中から守ろう!!!

座長 亀山健康センター 課長 今井 俊積
開会のあいさつ/開会の挨拶
鈴鹿回生病院 副院長 荒木 朋浩

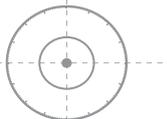
第7回 亀山市

1. 脳出血の治療 金丸 英樹	2. 脳梗塞治療の最新情報 三浦 洋一	3. 脳卒中を近寄らせない 梶川 博之	4. 心房細動とは? 藤澤 登安
--------------------	------------------------	------------------------	---------------------

開催日時・場所
平成27年 11/8 (日) 13:00~
亀山市文化会館

総務課の 役割紹介

introduction



総務課と聞いても、患者さんには具体的にどんな仕事をしているのか、わかりづらいですよね。そこで、今号では、4部門を統括する総務課長に話を伺いました。

■ 総務課とは？

当院の総務課は、総務、システムエンジニア、施設管理、臨床工学課で構成されており、総勢20名の職員が高いモチベーションで仕事に取り組み活躍できるよう、安心かつ働きがいのある職場環境の実現に取り組んでいます。当院の場合、主な業務としては、物品購入管理、患者さん搬送、図書室管理、イベント企画運営、大抵的な講演会の主催、施設管理とその修繕、駐車場管理、廃棄物管理、官公庁への各種届出、補助金の申請など、直接患者さんとの携わりは少ないですが、幅広い業務を担当しており、病院運営を円滑に進める役割を担っています。臨床工学課は総務課の配属ですが、他の病院と同じく医療機器の専門医療職です。病院内で、医師・看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置の操作などを担当しています。また、医療機器が何時でも安心して使用できるように保守・点検を行っており、安全性確保と有効性維持に貢献しています。私の場合、病院勤務を始めたときは医事

課に配属されていました。医事課では直接患者さんと接する事も多く、医療に一番近い事務部ですので、医事課で培った経験はかなり活かされています。例えば、総務では、物品などの購入申請を承りますが、なぜそれが必要なのか、大筋理解できます。医療の背景を理解した上で総務に配属されたことは良かったと思います。また、病院は国や県又は市が決めたさまざまな決まり事（制度）を遵守しながらの運営が求められます。総務課としても頻繁に変わる医療制度を理解し柔軟に対応しなければなりません。いろいろ大変な事もありますが総務課ならではのやりがいも味わえます。例えばCTやMRIなどの高額医療機器の更新の際、価格交渉をはじめ色々な行政関係との手続きや折衝等を経て、実際に医療機器が納品され稼働を始めると、達成感を覚えます。イベントなどの企画をし、それが実現した時も、それぞれ準備は大変ですが、患者さんの喜ぶ顔を見ると嬉しいですね。



総務課長 西口 高生

■ 満足していただける 病院づくりを目指して

当課は患者さんと接することが少ない部署なので、普段病院の中で患者さんと会う機会があったら目配り・気配りができるようにスタッフの教育を心がけています。「総務だから関係ない!」というのではなく、医療系の講演会などにも積極的に参加し、少しでも医療にふれあっているという姿勢で臨んでいます。総務課は“縁の下の力持ち”として病院や職員を守る重要な役割を担っています。総務がしっかりと土台を作らなければ、各セクションは安心して業務を行うことができないと自負しております。医師・看護師、コメディカル、私たち事務職にとって働きやすい環境づくりに努め、患者さんに満足していただける病院づくりを目指して参りたいと思います。



連携医療機関紹介

はる整形外科クリニック



▲ 院長の松村 好博先生

ピンクの看板が目印です

はる整形外科クリニックは、サーキット道路沿いのすずかメディカルビレッジ内にあります。院内は所どころに桜があしらわれ、待合やリハビリ室には色鮮やかなソファが配置されています。優しいBGMが流れ、まるでホテルのロビーのような雰囲気を醸し出しています。

院長の松村好博先生は、平成13年(2001年)三重大学医学部をご卒業後、山田赤十字病院(現伊勢赤十字病院)、大阪府千里救命救急センター、名張市立病院などの医療機関で研鑽を積まれたのち、平成26年(2014年)2月、この地に開業されました。学生のころ腰痛で悩み、病院に通った経験から、脊椎疾患に対して興味をもたれ整形外科を選択されました。医師になった後も三重大学大学院にて腰痛をテーマに研究されたそうです。「腰痛に悩んでいた学生時代、整形外科にかかり、レントゲンを撮っていただきましたが、原因がはっきりせず、その後もなかなか治らない為、接骨院にも行ってみました、それぞ

れ言われることが違い、腰痛は奥が深いと思いました」と先生。精神的なことも複雑に絡んだり、骨の変形などさまざまな要因があることがわかったのだそうです。また、開業のきっかけを伺うと、「もともと手術が好きだったのですが、手術以外で治る疾患も多くあることを知りました。手術は患者さんにとって少なからず負担もありますので、手術以外(リハビリや薬など)で根気よく治していくことも必要なのではないかと考えるようになり開業に至りました」と当時を振り返られます。そんな先生は、患者さんが喜んでくれると、とても嬉しいとおっしゃいます。現在、先生を筆頭に、看護師、放射線技師、作業療法士、理学療法士、リハビリ助手を含めたチームで診察を行っています。

最新式オープン型MRI装置

最近、先生が診られる患者さんで一番多い疾患は圧迫骨折だそうです。「勤務医の時は、腰が痛いと訴えてこられる患者さんのMRIを撮ろうと思っても、2週間、3週間先まで予約が埋まっているため、よほどの救急でない限り、その日の内にMRIが撮れませんでした。再来をお願いしても、来院できないこともしばしばです。今ですと、院内にMRI(閉所恐怖症の方でも安心なオープン型MRI)がありますので、即撮影が可能です。開業して分かったことですが、ご高齢で強い腰痛を訴えている場合、圧迫骨折をおこしていることが、今までに自分が思っていたよりもたくさんあると感じています。原因はおおむね骨粗鬆症です。70才をこえて、骨粗鬆症が進むと、ちょっとしたことで骨折してしまうのです。そのためにも、更年期近くになったら、積極的に食事・運動療法、場合によってはお薬での治療をはじめましょう。定期的に骨密度を計測して普段から、予防に心がけてほしいですね。

患者さんへのメッセージ

～何でも相談できるかかりつけ医を持つ

DATA

TEL 059-380-1200

住所

鈴鹿市野村町200-1

診療科目

- 整形外科 ●リハビリテーション科
- ペインクリニック内科 ●リウマチ科

診療時間

午前/9時00分～12時00分

午後/3時00分～6時30分

(リハビリ室は午後2時～)

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	×	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	△	×

△土曜午後は2時00分～5時00分

休日

木曜、日曜、祝日



ていただきたいと思います。例えば他院において手術などをした後でも、「リハビリや傷のガーゼ交換がしたい」「わざわざ予約をとって行く程じゃないけど」「手術したところが気になる」など、ちょっとしたことを相談できる窓口にしていただけたら、と思います。どんな病気で早期発見が有用です。おかしいな?と思ったら、すぐにお越しください。また、当院は地域限定ですが送迎も行っています。～

今後も、何でも相談できるかかりつけ医として、ご活躍されることでしょう。

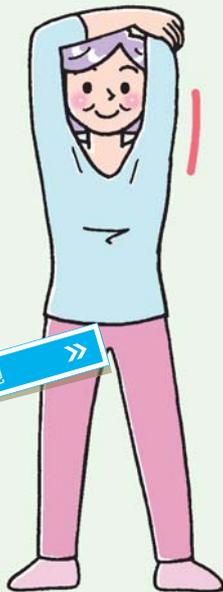




作業療法士
坂 尚樹



肩 >>



上腕 >>



手首 >>

*前号のロコチェックに続いて、今回はロコモ予防体操(上肢)をご紹介します。
次号ではロコモ予防体操(下肢)をご紹介させていただく予定です。

Point

- 呼吸は止めないようにする。
- 反動をつけたり、押さえつけたりしないようにする。
- 20~30秒程度、ゆっくりしっかり伸ばす。
- ストレッチングする部位の筋が十分伸張する感覚を意識する。
- 痛みを感じない程度に伸ばす。

発信@
栄養管理室

管理栄養士
岡 久美子



ピックアップ食材
枝豆



豚肉入り枝豆と野菜の
ガーリック粒マスタード炒め

●枝豆

枝豆は未成熟な大豆を収穫したもので、女性ホルモンのエストロゲンと似た働きをすることで注目されているイソフラボンは含まれませんが、蛋白質のほか、ビタミンB1、葉酸、ビタミンC、カリウム、鉄、食物繊維などを豊富に含む栄養的に優れた食品です。塩茹でして食べるのが一般的ですが、さやから出してサラダや炒め物など鮮やかな色を生かした利用も多くなっています。

枝豆は豆と野菜の両方の栄養的特徴を持つ緑黄色野菜ですが、1カップ(さやつき)で約130Kcalあるので、食べすぎには注意が必要です。

【材料】(4人分)

枝豆(さやつき)	2カップ分(200g)
ズッキーニ	1本(150g)
エリンギ	1本(50g)
パプリカ(赤・黄)	各1/4個(50g)
豚もも肉	50g
にんにく	1片
オリーブ油	小2
濃口醤油	小2
みりん	小2
粒マスタード	小1
柚子こしょう	小1(お好みで)

A

【栄養成分】 1人分

エネルギー	105kcal	塩分	0.5g
蛋白質	7.1g	食物繊維	2.7g
脂質	5.2g		

【作り方】

- ①枝豆は少量の塩をつけて豆のサヤの毛をとるような気持ちでよく洗う。
- ②沸騰した湯の中に少量の塩を入れ、1をいれ3-5分ほど茹で、ざるに移し冷やしておく。冷えたら、サヤから豆を取り出しておく。
- ③ズッキーニは1cm程度の輪切り、エリンギとパプリカは1/2等分しスライス、豚肉も1cm程度に切っておく。
- ④フライパンにみじん切りにしたにんにくとオリーブ油を火にかけて、かおりが出てきたら豚肉を入れ、ズッキーニ、エリンギ、パプリカの順に炒める。
- ⑤全体に火が通ったら、2を入れよく混ぜたAを入れてさっと炒める。

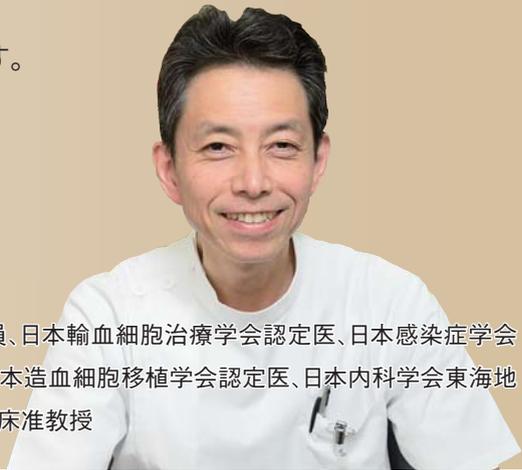
このコーナーでは毎号当院のドクターを紹介してまいります。

Doctors List

岡 宏次 おか こうじ 血液内科 副院長

専門領域:血液内科

資格:日本内科学会専門医・指導医、日本血液学会専門医・指導医・評議員、日本輸血細胞治療学会認定医、日本感染症学会ICD、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、日本がん治療認定医機構認定医、日本造血細胞移植学会認定医、日本内科学会東海地方会評議員、日本輸血細胞治療学会東海支部評議員、三重大学医学部臨床准教授



Q1. 出身地はどちらですか？ 幼少時の思い出を聞かせてください。

津市の出身で、市内の小学校に通学していました。誰も想像できないと思いますが小学生のころ走ることが好きで得意でした。毎年2月の極寒の時期に学年別の校内マラソン大会があり、小学校2年生時と3年生時は学年で1着だったのです。信じていただけないと思いますのでその時授与された賞状とメダルを物置の奥から探し出してきました。



学年1着のメダルと賞状

Q2. なぜ医師をめざしたのですか？

中学生のころから医学の道を考えていました。とてもやりがいのある仕事と考えていました。患者さんのため、世のためになると思うと自己犠牲も納得できる気がしていたように思います。

Q3. 血液内科を専門にしたのはなぜですか？

今のような研修医制度はなく、当時は臨床の現場を体験することなく卒業と同時にいきなり医局へ入局しました。当初より全身をみる内科を希望していましたがどの分野を専門とするかは診療の中身ではなく3つある内科医局のなかから医局内の雰囲気を選択したように記憶しています。三重大学附属病院で初期研修を開始しましたが、同年代の若い造血器疾患の患者さんがたくさん入院しておられ従来の治療では完治できないというきびしい現実を目の当たりにして無力感を感じていました。この頃骨髄移植療法が導入され始め、骨髄移植が行われれば難治性の多くの造血器疾患の患者さんが救われるのだと思うと勇気づけられ移植治療に取り組みました。

Q4. 趣味や好きな事、 (ストレス発散方法など)は何ですか？

幼少のころピアノを習い出しましたが上達しないままほんの短期間で投げ出してしまったことがありました。最近リベンジつもりで暇を見つけては子供と一緒にピアノに触れていますがまたも投げ出してしまいそうです。

Q5. 今後力を入れて行きたい事は何ですか？

昨年より研修管理委員会に携わり若い医師の教育に力を入れています。「敬天愛人」という理念を大切にしたいと思っています。これは「京セラ 名誉会長 稲盛和夫氏の理念」であり会社の社訓でもあり、もとは西郷隆盛が人生の信念とした考えかたです。

Q6. 紹介を希望する疾患を教えてください

造血器悪性腫瘍(悪性リンパ腫、白血病)、貧血、血小板減少症など血液内科領域に関する診療を中心にしています。

Q7. 学生時代の思い出をお聞かせください

高校では1年間弓道部に所属、大学では6年間硬式テニス部に所属しました。今は殆ど体を動かすことをしていないため今後体力の維持が課題です。



大学時代:硬式テニス部



高校時代:弓道部

Message

患者さんへのメッセージ

安心、安全な医療を提供できるよう一生懸命取り組みます。

誌面ではドクターの言葉を割愛してお届けしております。掲載しきれないドクターのお話は、今後HPで紹介する予定です。次号は岡副院長からノトンが渡されたドクターです。お楽しみに!!

ノルディック教室特別講演

7月24日(金)、名古屋大学名誉教授の猪田邦雄先生をお招きして、「膝が痛くなったらどうしたら良いか?~薬・注射やグルコサミンは役に立つか~」というテーマで講演会を開催し、多くの方にご参加いただきました。



1日看護体験!

7月31日(金)に、鈴鹿市と亀山市内の高校生13人が、1日看護体験に来てくれました。5箇所入院病棟に別れ、保清やバイタルサインの測定などの基本的な処置を経験したり、手術室見学を行いました。看護師をめざす学生さんがほとんどで、毎年「1日看護体験」にきている学生さんもいました。



夏祭り開催!

8月1日(土)、今年も入院患者さんや外来通院中の患者さんが少しでも楽しく明るい気持ちで過ごしていただけるように夏祭りを開催しました。当日は地域の皆様も沢山ご参加頂きました。来年もたくさんの方のご来場をお待ちしております!



新任医師のご紹介

神経内科



梶川 博之
(かじかわ ひろゆき)



かいせいきっず info

大きな木にTシャツを干しました。お日さまの力を借りて良く乾くかな?



ほっと smile

主治医と理学療法士とスリーショット



今回ご紹介するのは、当院で診療していた東関部屋の飛翔富士です。約2年前に膝の前十字靭帯を断裂し、2度の手術を乗り越え、今年の1月から場所復帰を果たし、先日の大相撲名古屋場所で三段目優勝しました。本人は復帰に向けて徹底した食事管理、禁煙、全身の筋力トレーニングを行い、毎日積極的に取り組んでいました。再び十両への復帰を目指し頑張っていますので、これからも応援よろしくお願い致します。



編集後記

今回は「総務課の役割紹介」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。



病院のボランティアの方に毎週美しく生けていただいております。(病室玄関)

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し医療の質を向上させます
- ▶ より安全で高度な医療を提供します
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

鈴鹿回生病院 広報委員会

〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地1

TEL059-375-1212 mail:info@kaiseihp.com